

### 【戯曲募集】

《ナビイチリーディング》では、ブラッシュアップを希望する戯曲を随時募集しています。既に上演したものでも構いません。地域の第一線で活躍する俳優によるリーディング上演をした後、ゲストを迎えたディスカッションを行い、あなたの戯曲の新しい魅力を発見します。エントリーは無料です。詳細は日本劇作家協会東海支部 HP などをご参照ください。応募多数の場合は、きちんと読んだうえで、取り上げる戯曲を選考いたします。ぜひともご応募ください。

\* 詳細お問い合わせは、日本劇作家協会東海支部 HP からお願いします。

□ナビイチリーディング次回開催情報は、日本劇作家協会東海支部の HP、SNS 等でご案内差し上げます。

日本劇作家協会東海支部×ナビロフト

# ナビイチリーディング

【第 17 回目】

2021 年 3 月 22 日 (月)

19:30～21:30

□ナビイチリーディング | お問い合わせ

\* 日本劇作家協会東海支部 HP

\* Loft Plan : 電話 090-9929-8459

□主催：日本劇作家協会東海支部、ナビロフト、Loft Plan

□制作協力：名古屋演劇教室

【会場：ナビロフト】

名古屋市天白区井口二丁目 902

TEL/FAX : 052-807-2540

## □作家ご挨拶□

この戯曲を執筆したのは 2019 年の秋、あいちトリエンナーレの「表現の不自由展」を巡る諸問題があった頃でした。

一連の騒動を見て「感情に対して潔癖症な人間が多すぎる」と思いました。不快なものを遠ざけ、見ないようにすることは、ある程度は自分の心を守るために必要です。が、完全に排除してしまうと「怒り」や「不快」といった感情も排除されます。言い換えれば、自分の感情の一部を殺してしまうということで、それはとても怖いなと感じます。

私の中の燃えるような怒りに、愛や若さや愚かさや儂さを混ぜ込んで、『もゆるかがやく』が完成しました。

この戯曲がふたたび役者さんによって立ち上がる事がとても嬉しいです。また、コロナ禍の中このような機会を用意してくださった運営の皆様、ご来場いただいたお客様には感謝してもしきれません。この場を借りてお礼申し上げます。

率直なご意見・ご感想をよろしくお願ひします。何卒。

## □作：橋本あきら | プロフィール□

ソロユニット・在り処主宰。劇作家、演出家。1999年生。愛知県出身。愛知淑徳大学創造表現学部に在学中。「孤独に生き延びるための作品づくり」をコンセプトに演劇を制作している。

## 【今月の戯曲】

作：橋本あきら

『もゆるかがやく』

---

## 【リーディング・キャスト】

- ヒナタ（日向）：今津知也（オレンヂスタ）
- ユウコ（夕子）：ミヤマまゆ  
(劇団わに社 / M.カンパニーキッズ)
- ト書き：松竹亭ごみ箱（afterimage）

---

コーディネーター：鹿目由紀（劇団あおきりみかん）  
ファシリテーター：関戸哲也（空宇宙地）

---

## □ディスカッション・ゲスト□

鏡味富美子